

小中一貫教育 ニュース

志木市教育委員会
学校教育課
第 3 3 号
令和8年10月16日発行

宗岡みらい学園 小中サミット開催

宗岡みらい学園では、3校の児童会・生徒会の役員が集まり、学園をよりよくするために話し合う「小中サミット」を定期的に行っています。

令和6年度は、3校それぞれの学校紹介ビデオを作成・上映し、お互いの学校への理解を深め、令和7年度は、宗岡みらい学園のシンボルキャラクター「みらいつなぐ」を完成させ、学園としての一体感をさらに高めました。

そして、令和8年度は、「交流を通して3校の仲をもっと深めよう」をテーマに、どのような活動を行うか、児童生徒が一からアイデアを出し合いました。様々なアイデアの中から、3校をオンラインで繋いで楽しむ「合同ゲーム」を開催することになりました。準備にかかる手間や実施時間、オンラインならではの特征なども考慮し、「みんなが楽しめるゲームにするにはどうしたらよいか」「どのようなルールなら盛り上がるか」と、児童生徒が知恵を出し合い、工夫を重ねています。

児童生徒が学校の枠を越えてつながり、自分たちの手で宗岡みらい学園をよりよくしていく「小中サミット」。この活動を通して、3校の交流をさらに広げ、宗岡みらい学園の絆を一層深めていきます。

宗岡みらい学園



「みらいつなぐ」



7月話し合いの様子

志木の森学園

通学路の試行登校をしました～「志木の森学園」開校に向けて～

令和9年度の義務教育学校「志木の森学園」の開校に向けて、9月14日（月）から25日（金）までの全7日間、志木第四小学校や志木第二中学校の敷地内を通るなどしながら、全ての児童生徒が志木第二小学校・志木第二中学校の昇降口までの通学路を試行登校しました。

今回の試行では、雨天時の状況や、小学生と中学生の登校時間の違い、登校時に注意が必要な箇所など、様々な課題を再確認しました。令和9年度の開校に向けて、今回明らかになった課題を一つ一つ検証し、児童生徒がより安心・安全に登校できる通学環境の整備を進めていきます。

日々の登校も、異なる学年の児童生徒が自然に関わり、互いを思いやる心を育む大切な機会の一つです。

志木の森学園の開校後、生徒が「お兄さん・お姉さん」として児童を優しくリードし、児童が頼もしい生徒の姿を見ながら安心して歩く、志木の森学園の子供たちのつながりを育む場となるよう、開校に向けた準備を進めていきます。



安全な登校に向けて、試行登校を実施



【お問い合わせ先】

志木市教育委員会学校教育課 教育改革グループ

TEL 048-456-5367

E-mail g-kyouiku@city.shiki.lg.jp

H P [志木市小中一貫教育ポータルサイト](https://www.city.shiki.lg.jp/kouiku)

本ニュースや小中一貫教育について、御意見や御質問等がございましたら御連絡ください。

© 2026 Shiki City